



千葉市立みつわ台北小学校
千葉市若葉区みつわ台3-5-1

「自ら学ぶ意欲を持ち健康で思いやりのある児童の育成—生き生きと楽しく学び合える学校—」
○頭の元気なみつ北っ子 ○心の元気なみつ北っ子 ○体の元気なみつ北っ子

「コロナ後」のスタート

校長 中山 宏志

例年になく春の訪れが早く、葉桜に変わりつつあるソメイヨシノに見守られながら、在校生の始業式、そして新入生の入学式が行われ、2023年度が本格的にスタートしました。お子さまのご進級、ご入学おめでとうございます。

4年ぶりの桜祭りの開催に象徴されるように、ようやく「コロナ後」の学校生活がスタートしました。今年度は、マスクを外しての生活や会話をしながらの給食など、久しく忘れていた、そして懐かしい光景の実現を推進していく年になりそうです。

11日の入学式で新1年生40名を加え、全校児童は12学級で246名となりました。

今年度は、4月に着任した校長の私を含めた7名を加え、30名の教職員（4月12日現在）がお子さまの健やかな成長を願って精一杯努めさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

さて、始業式では、子供たちに以下のような話をしました。

3月の修了式で365日の頑張りの積み重ねの成果で修了証書を手に入れ、皆さんは進級しました。でも、それは家の人や先生や友達が支えがあったからです。「ありがとう」と感謝の気持ちを抱きましょう。

さて、春休み中に4月からどう過ごすか、考えましたか。「春は変わる季節」です。昨年度上手くいかなかったこと、出来なかったことに挑戦して別人のようになってみてください。

例えば、

- ①あいさつをきちんとする
- ②授業中に先生の話や友達の発表をよく聞いたり、自分の考えを言う
- ③コロナも落ち着いてきたので、みつ北の広いグラウンドで体を動かしたり、体を鍛えたりする。
- ④掃除をいっしょうけんめいやる
- ⑤友達に意地悪しないで、優しくする

まずは初めの一步を踏み出してみましょう。そして、今日は初日なので、今日の気持ちを「初心」と言いますが、その気持ちを心に留めて、これからの1年間を過ごしていきましょう。

「春は変わる季節」「初心を大切に」

希望に溢れ、変化を楽しむ1年となるよう支援していきます。ご理解、ご協力の程、よろしくお願い致します。

『生命の息吹』



【プール脇】



【中庭】



【玄関】



【校庭】